

Tokyo
サンバ通信

◆発行/公益社団法人東京都助産師会

〒112-0013 東京都文京区音羽1-19-18(財)東京都助産師会館2階

TEL.03-5981-3033 FAX.03-5981-3034

〈URL〉<http://www.jmat.jp> 〈e-mail〉info@jmat.jp

- ◆トピックス〈横川 峰子〉・・・・・・・・・・・・・・1
- ◆コロナ渦での「マタニティフェスティバル」開催・・・・・・・・2
〈大野 倫子〉
- ◆YouTubeチャンネル動画紹介・・・・・・・・・・・・・・4
〈柴 亜希子・鍋倉 栄利子・平尾 時栄・吉田 敦子〉
- ◆助産業務安全管理対策委員会の取り組み・・・・・・・・・・6
〈片岡 弥恵子・藤田 恵理子〉
- ◆政策提言委員会の活動について〈宗 祥子〉・・・・・・・・・・7
- ◆インフォメーション・・・・・・・・・・・・・・8

TOPICS
トピックス中国語・タガログ語(フィリピン)による
両親学級の試み

財務理事 横川 峰子

中国語とタガログ語(フィリピン)による両親学級は、2020年6月から毎月1回、社会福祉振興助成事業(WAM)より助成金(令和2年度)を頂き開催しています。

日本における在日外国人数は、2019年12月で過去最高の290万人を突破し、東京都は59万人と全国1位(20%)となっています。その中で、国籍別の在日外国人数が多くニーズが高いと思われる中国語とタガログ語に焦点を当てました。両親学級開催にあたり、助産師会会員で中国語・英語が話せる助産師たちがスタッフの一員となっています。

東京都の出産施設や保健所では、在日外国人を対象とした母国語での両親学級の開催は、ほとんど見受けられません。そのため、日本に住んでいる外国人妊婦が日本人と同様に、行政の支援サービス情報を収集・利用でき、日本で安心して出産育児に取り組めることを目的としています。

在日外国人(夫婦ともに外国人の場合)の両親学級の内容の特徴は、まず出産後に大使館や入管管理局(生後30日以内)に届け出をする必要性を伝えていることで

◆10月両親学級：3組のオンライン参加者と1組の会場参加者。
左端：中国語通訳 中央(白いTシャツ)と右端：助産師。



す。そして、出生連絡票の提出がわからない方が多いので強調して伝え、さらに無料で受けられる母子保健サービスや制度に関して丁寧に説明しています。また、日本の沐浴にも非常に関心が強いので、沐浴の動画にそれぞれの言語を翻訳した字幕をつけました。

フィリピンの妊婦からは「フィリピンでは、赤ちゃんのお臍をお湯(お水)につけてはいけないと言われているが、沐浴は大丈夫なのか?」、中国の妊婦からは「毎日沐浴を入れる習慣がないが、毎日入れる必要があるのか?」などの質問が聞かれます。スタッフは、それぞれの国の習慣や風習に関心を寄せながら質問に答えるようにしています。

当初は、会場で両親学級の開催を予定していましたが、COVID-19の影響で急遽オンラインでの開催に変更しました。10月の両親学級からは、会場とオンラインとの同時開催を始めています。毎回5組ほどの参加者の方がおり、夫婦そろっての参加も多くみられます。終了後には、「课程内容详细充実，让我觉得非常安心，非常感谢(レッスンの内容は詳しくて充実していました。授業後は大分安心できました。大変感謝しています。)」 「非常负责!十分感谢!! (責任感あふれる仕事ぶりでした!本当に有難うございました?)」 「Very good training and efficient communication(とても良いトレーニングでコミュニケーションも非常に良かった。)」などの感想が寄せられ、私たちスタッフのやる気につながっています。

在日外国人の女性の中には日本語がわからないために、妊娠・出産・育児に関する事を、自分で選択や決定ができない方もいます。両親学級がそのような状況の問題解決の糸口に少しでもなれることを願っています。

今後は参加者の人数を増やす努力と内容の質の向上に努めていきたいと思っています。是非、在日中国人・フィリピン人の妊婦の方々に両親学級への参加を呼びかけて頂けたら大変嬉しいです。

「助産師は常に寄り添う存在でありたい」

●マタニティフェスティバル開催決定 ～企画～開催当日までの想い

今年4月から保健指導部会はコロナ禍での「covid-19 流行時における乳腺炎を疑う症例の相談対応指針」作成など、委託講習会の企画運営の大幅な変更への対応に追われていました。そんな中、5月に板橋理事から例年行われているマタニティフェスティバル開催をどうするか打診がありました。委員内では開催の延期やクラスター発生の危惧など様々な意見が出されました。しかし、コロナ禍で不安を抱えている妊婦さんや、感染の不安から外出できないママ達に、今だからこそ寄り添い、不安を和らげるために助産師として発信する必要があるのではと立ち返りました。オンライン開催を提案し、理事会で判断され開催が決定されました。

開催決定後も、なかなか企画は決まらず、気づけば9月になっていました。開催まで2カ月を切った9月初旬にzoom会議を開きました。今年度、保健指導部会には新メンバーを3人迎え、企画から運営まで何とか出来ると思い、そこからは講座の企画、チラシの作成、オンライン開催の方法、周知方法など着々と決まっていきました。開催1カ月前から、地域の病産院、地区分会、保健センター等へのチラシの配布、SNSからの発信等告知を始め、同時にフェスティバル開催までの進行表、当日のタイムスケジュール、メンバー間の連絡ツールなど細かいところまで練っていきました。

しかし、初のオンライン開催の試みに不安は隠しきれませんでした。Zoomウェビナー(※1)の体験・練習を毎日重

ね、当日までの不安を払拭しました。私たちの影となって支えてくださった方々はたくさんいらっしゃいますが、特にZoomウェビナーを使って運営メンバーがスムーズに動くことができる様に指示してくれた大久保助産師は、非常に頼りになる存在でした。メンバーも先が見えてくるようになると、みんな精鋭者ですからドンドンと動いてくれました。

当日、運営スタッフは会場準備、総括、パネリストの入室確認、幕間のスライドや動画担当、進行、YouTube配信、zoom配信のチェックを行うため、5台のパソコンを稼働させて実践セッションにはいりました。前日までのリハーサルとは打って変わりスムーズに進行し、マタニティフェスティバル成功を確信しました。時間は11時半。開始30分前にパネリストはビデオoff、ミュートの状態でスタンバイ。皆、パソコンモニターを凝視！開始の時刻を待ちます。12時にオープニングのスライドがモニターに映し出され「皆様こんにちは11月3日良いお産の...」と平尾委員の落ち着いたトーンでの言葉がスムーズに滑り出していき、片岡会長の挨拶に繋がって行きました。会長はコロナ禍でも私達助産師が常に寄り添うことを示すために開催をしたスタッフ、パネリストなどの全関係者の気持ちを代弁してくださいました。

(※1 Zoomウェビナー「ウェブ」と「セミナー」を組み合わせた造語。オンライン上で行うセミナーのこと)

●プログラムごとに講座のご紹介

〈今時祖父母講座～子育て情報をUPDATEしよう～〉

◆産後ヨガで一緒にポーズを取り、身体をほぐしホッとひと息！

文京分会の橋本助産師のご自身の経験からの息子さん夫婦の距離の取り方、関わり方を伝えていただきました。孫可愛いさから、してあげたいことも必ずご夫婦に確認し、一歩引いて待つ姿勢で、子育ての主役であるパパ、ママの自立を支える関わりを示されたと思います。さらに、祖父母自身の人生の歩む姿が次世代への生き方に反映されていくことも伝えられ、祖父母だけでなくパパママ世代にも響く内容でした。

〈親から子どもに伝えていこう性的話～赤ちゃん編プライベートパーツについて～〉

いのちの教育委員の岩佐寛子助産師が子ども達に自分の身を守る力、自分の命を大切する力を持って欲しいと願いながらも性的話を伝えることに戸惑う両親に向けたお話しでした。

成長段階に合わせてプライベートパーツの部分は正しい名称を伝え、身体の中で特に大切であること・人には見せない触らせないことを繰り返し伝えること・自分で清潔に保つ習慣を身に付けることが大切だと話されました。また、日頃の関わりで心地良い経験を積み重ねて快と不快の違いや、安心安全であることが認識できるようになり、日頃のコミュニケーションを通してYes/Noが伝えられることで 性的同意の基礎になることや、赤ちゃんの性器のケア法、小さい頃からの性的話は性的なトラブルに巻き込まれないための予防接種のような効果があるということなども語られ、とても参考になる内容でした。

〈リアルお産劇～泣いて笑って二人で乗り越えよう～〉

マタニティフェスティバルの大人気プログラム「リアルお産劇」です。いつもは、勤務部会員の迫真の演技を観に来てくださいるプレママプレパパの熱気が充満するところなのですが、今回はビデオでの披露となりました。助産師会館で収録されたものですが、えっ演技？と思うような出産場面の実録と見紛うばかりの名演でした。余談ですがご覧になった看護協会の方が産婦役の大谷助産師を本物の女優さんと思われたそうです。最後の勤務部会員からのメッセージには「助産師は常に寄り添う存在でありたい」と語られていました。私は地域で活動する身としてその思いを繋げて行きたいと思いました。

〈各地区分会助産師からのリレーコメント～マイ助産師を見つけよう～〉

27分会のそれぞれの活動分会員の紹介など地域のママ、赤ちゃんに対する思いや熱気が籠った写真やコメントが流されました。短期間で、運営側からの無茶振りに近い作成依頼にご協力いただき、大変感謝しております。

〈産後ヨガ～一人になって自分の身体を見つめる時間～〉

産後ヨガは、日頃赤ちゃんのお世話に追われて自分の身が二の次になっているママに向けてのプログラムでした。

◆オンライン開催のリーフレット



渋谷分会の代田助産師が担当されました。視聴者には、始まる前に自分に意識を向けた深呼吸をしながら胡座で待つ頂きました。仰臥位になり、身体を中心に意識が向くポーズから骨盤底筋群に効くポーズへとゆったりとした流れで動いて行きました。動きに合わせてポーズを取るママ達が、その場にいるような感じがしました。運営側も椅子に座ったまま床に寝転がるポーズをとり、緊張感による身体の強張りがほぐれホッとひと息つくことが出来ました。

〈育メン講座～頑張るパパが陥りやすいワナって～〉

講師は、パソコンインストラクターであり、2児のパパでもある久住洋司さん。去年大好評のプログラムです。穏やかな語り口で安心した気持ちになります。レクチャー形式ではなく、「自分が隠そうしているものは何ですか?」「自分のよいところ30個をリストアップしてください」といった様々な問いかけをされていました。そして、自分の見えてなかったところに焦点を当て「完璧を目指そうとしたり、自分の弱みを隠そうとしたり相手にすまないという気持ちを持たずに感謝を伝える言い回しを」「自分の弱みを隠そうせずありのままの自分を受け止める」「自分すごいと思う瞬間を重ね続けていき自分の良さを認めていく自己承認を」「妻から自分に笑顔に向けて欲しければ、自分が妻に笑顔になる働きかけを」など、本当に多くの事を気付かせて下さいました。

〈さらに5段活用～腹帯から抱っこ・おんぶへの活用のすすめ～〉

新宿・中野・杉並地区分会の大久保助産師、平尾両助産師

が担当。さらしが保温性、安定性のある腹帯から、赤ちゃんが安心する抱っこ紐として、さらにおんぶ紐へと変わる使い勝手の良さを、助産師2人のあ・うんの呼吸で見せて頂きました。途中機材トラブルで画面が途切れてしまったのですが、視聴者からはよかった！使いたい！との感想が寄せられていました。

〈助産院の食事ってどんなの？～助産所部会から～〉

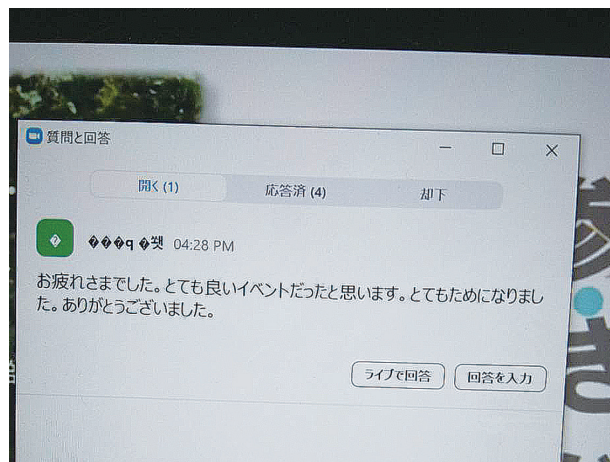
担当は月野助産師。いろいろな助産院の食材食事のこだわりが紹介されました。国際栄養士の滋養に富む食材の取り入れ方、院長手ずからの茶碗蒸し、小気味良い包丁さばきで作られた食事が、助産院でお産をしたいと思う魅力の一つなのかも知れませんね。

最後に助産師に聞いてみようコーナーで柴さんが安産のために身体の冷え予防や積極的にとって欲しい食材、「まごわやさしい」などの豊富な知識を披露してくださり、助産院での上の子の立ち会い出産についてもお子さんの気持ちに沿ったきめ細やかな対応について語って下さいました。このプログラムの効果で助産院のお産が増えてくれるといいですね。

クローージングには板橋理事がよいお産の日の企画が1994年から始まったこと、当会でも10年以上対面式のイベントとして開催してきたがコロナ禍で初のオンライン開催に踏み切ったことなど。こんな時だからこそつながることの大切さを伝えてくださりマタニティフェスティバルは幕下ろしました。

●さいごに

今回のマタニティフェスティバル開催においては本当に多くの関係者、会員のご尽力があったからこそと感謝いたしております。本当にありがとうございました。一つのイベントに新たなことが加わることで、大変さと不安感とがある一方で、土壇場になると強くなる力強さを感じました。



◆参加者からのアンケート

東京都助産師会 YouTubeチャンネル動画紹介

東京都助産師会 YouTubeチャンネルは、COVID-19拡大防止により母親学級などが中止となったため、その代替えとなる方法として開設されました。会員の助産師がそれぞれの得意を生かし、妊婦や母親が動画で情報を得ることが出来るよう様々な工夫を凝らして、作り上げYouTubeチャンネルにアップしています。

助産師が配信する情報という事で、しっかりとしたエビデンスのもとに作成されたという信頼性があります。今後たくさんの妊婦や母親に視聴いただき、活用していただければと思います。

動画再生回数が多かった動画4本をここでご紹介いたします。

1 「妊娠中のおっぱいのお手入れ」動画作成を振り返って

オケタニ母乳育児相談室早稲田 鍋倉 栄利子

授乳のためのはじめの一步

妊娠中からの おっぱいのお手入れ



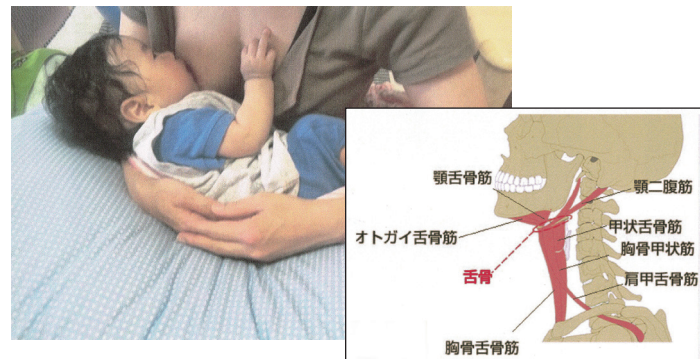
コンセプトは「喜びを实践へ」です。妊娠がわかった喜びは、新たな身体の変化を受け入れる第一歩であり、その母として目覚める喜びを、セルフケアに変え、そこから母乳育児への意識を高める入り口となるようにとしました。内容としては清潔にすることにポイントを置き、乳房の仕組みを知って、わかりやすく実施できるように構成しました。妊娠という優しくふんわりした印象のイラストをイメージし、イラスト作成アプリで創りましたが、イメージを絵にするのはなかなか難しい作業でした。いずれ使おうと思って購入していた、丸い輪のライトの中央に携帯を取り付けられる照明スタンドが、今回日の目を見ることができたのはラッキーでした。項目ごとに撮ったデータの動画処理アプリは今回無料体験版でしたが、新たな楽しさを知り「有料版の購入」という文字が脳裏をかすめたほどでした。この度コロナの自粛期間に充実した新たな仕事にめぐりあえ、また動画配信というツールを通し、「希望に膨らむ胸を自ら大切にするための第一歩」のお手伝いとなる機会をいただいたことに感謝します。

しっかりとしたエビデンスのもとに作成されたという信頼性

2 「授乳時の頭の支え方」

世田谷目黒地区分科会 吉田 敦子

赤ちゃんの授乳姿勢と支え方を解剖から考えてみましょう。新生児や定額前の赤ちゃんの授乳には、手のひらで上背部と首を支え、拇指と中指で赤ちゃんの頭(側頭骨の乳



3 「親子に優しい安全な抱っこの仕方」

新宿中野杉並地区分会 平尾 時栄



育児には日々、欠かせない抱っこですが、腱鞘炎や腰痛など、身体の負担を感じる父母は珍しくありません。一方、負担が少ない身体の使い方がわかると育児ストレスが減るというお声もありますので、東京都助産師会チャンネルを見る方のお役に立てば何よりです。

動画撮影は慣れない作業だったため、画面構成や、室内背景などに意外と気を遣いました。

台本作成をしなかったこともあり、言い回し修正などで10テイク程繰返したのは、苦労といえるでしょう。

撮影の中で心がけたのは、聴きやすい言葉選びや、声のトーンを穏やかにと言う点でした。コロナ以降、オンライン企画に慣れつつある最近、動画を分かりやすくお届けするために、音質が重要だと感じるようになりました。そのため、この動画撮影もイヤホンマイクを使うと、より良かったな、と振り返っています。

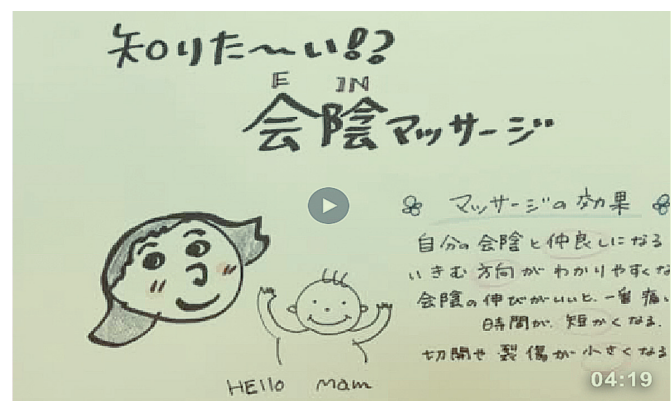
様突起あたり)を持って行うように指導をされることが多いようです。側頭骨の乳様突起あたりからは顎や舌骨につながる筋肉がついていますので、そこを持たれると顎の動きや嚥下に制限がかかってしまいます。そして、首が反りすぎても舌骨の上下の筋肉が緊張しますので、嚥下しにくくさせる原因にもなります。

また、もう一方の手では乳房を支えるため、赤ちゃんの体幹や四肢は支えてもらえない状態で哺乳しなければなりません。上肢が体幹より後ろに垂れていると胸部や前頸部の筋肉が緊張しますし、脊柱や股関節が伸びてしまうと、腹筋が使いにくくなり哺乳する力を出しづらくなります。

探索反射で乳首が探せるように、ママの肘のあたりに頭を乗せて手でお尻を支えます。忘れてはならないのは、授乳は、赤ちゃんの食事だということです。気持ちよく食事ができるように、やさしく抱っこしてあげたいです。

4 「知りた〜い!? 会陰マッサージ」動画作成の思い

東久留米・清瀬・西東京地区分会 会長 柴 亜希子



「今回なぜ会陰マッサージの動画を作ろうと思ったか?」提案したさかもと助産所の坂本助産師に作成ポイントを聞いてみました。

会陰切開や裂傷はあってもいいという前提でした。

「自分が産む準備って物品とかメンタルとか中心になるんだけど、実際に自分の体に触れるという点が必要かな?性教育でも自分のカラダについて知らない人が多かったから、妊娠をチャンスに自分のカラダと仲良くなって欲しかったんです。あとは肛門と膣の間の話じゃなくて、その周囲が変化するという伝えたかった。」と話してくれました。

私の方は「会陰が切れないように」とまさに肛門と膣の間の話を一生懸命考えておりました(苦笑)。一緒に作成していく中で「女性自身が自分の体は自分のもの」その感覚と意識をもってもらふことって、お産に限らず、どの場面でも大事な事だなと。今回いろんな世代の助産師3人が集まって作り、お互いに刺激し合えた楽しい時間になりました!

助産業務安全対策委員会の取り組み 組織としてインシデントを防ぐ努力が重要

助産業務安全対策委員会 片岡 弥恵子 医療安全管理室 藤田 恵理子

みなさん、こんにちは!助産業務安全対策委員会です。「安全対策委員会」と呼ばれています。安全対策委員会って、ご存知ですか? 実は、安全対策委員会の活動は会員にあまり知られていないようなのです。そこで、本稿では、安全対策委員会と医療安全管理室についてご紹介したいと思います。

●安全対策委員会の活動

本会の細則には、「会員の助産業務における安全対策等に関わる活動を行う」とされています。委員会規程には、もう少し詳細が記載されています。

【会員による事故ないし事故に至る懸念のあった出来事等

の報告事例について、安全対策及び助産師に対する協力支援の視点から協議検討して、必要に応じて、会員に対して、適切な知識、技術の周知、研修の実施、助産業務安全対策の体制確保等を行う事を目的として活動する。】

◆安全対策委員会の目的

目的にあるように、会員のインシデント(ヒヤリ・ハット)及びアクシデント(医療事故)について、安全対策と助産師に対する協力支援から検討すると記載されています。近年、医療事故は、「個人を罰することで事故は防げない」という原則や「間違いが起こっても耐えられるようなシステ

ム作り」の重要性が強調されています。本会は組織としてインシデントを防ぐ努力が重要であると考えます。そのしくみの一つが安全対策委員会と言えます。委員会では原因分析を行い、事故を防止するための対策を検討しています。また、インシデント及びアクシデントを起こした会員のサポートも大事な役割です。当事者となった助産師は、動揺し、精神的に辛い状況に追い込まれます。安全対策委員会は、会員である助産師に対する協力支援をすることが目的と明示されているように、会員のサポートを何よりも重視しているのです。

◆医療安全管理室の活動

医療安全管理室は、委員会規程では「出来事事例(インシデント・アクシデント)の収集・調査・分析・評価を行い、必要な事例について、個人情報进行明かさな限りで、検討事例として、委員会に報告する」とされています。現在のところ、安全管理室のメンバーは、「未開業者である本会会員

の中から会長が指名する」とされています。つまり、主に施設勤務部会の会員で、病院などで安全対策の経験がある方、知識がある方をお願いしています。

医療安全管理室の活動については、室員の藤田恵理子さん(日本赤十字看護大学)から紹介します。「医療安全管理室は病院勤務助産師や助産教員計5名で構成されています。全国助産所分娩基本データ収集システムに報告された異常報告書や転院報告書の一つ一つに目を通し、ガイドラインなどを参考に報告において不足している点などを確認し、助産所でさらに安全に妊娠褥婦や新生児に関わるためにはどうしたらよいか検討しています。検討されたことは、安全対策委員会で報告され、助産所部会長から助産所部会へと伝達されていきます。」

会員のみなさんにも安全対策委員会や安全管理室のことを知っていただき、困ったとき、悩んだときには、安心してご連絡ください。最善の方法と一緒に考えていきたいと思っています。

政策提言委員会の活動について

要望する手順を適切に行うこと コミュニケーションを密にとること

政策提言委員会 宗 祥子

東京都助産師会は、東京都や各自治体に政策を提言し、よりよい母子保健環境を作っていくことが、大きな役割の一つです。

助産師の意見が実際に母子保健政策に影響を与え、妊娠婦さんを取り巻く社会的なサポートをより充実させたり、助産師職能の労働環境を向上させたり、行政へ助産師の活躍の認知度を上げ、妊娠婦やすべての女性の性や生殖にかかわる分野で、助産師が一層活躍できる社会を形作ることができます。

政策提言委員会は、毎年上記の目標を達成するために予算要望書を東京都や国に提出してきました。しかし従来は単に形だけにとどまっていた感が否めません。

2年前に政策提言委員として、元厚生労働省に勤めていたSさんがこの委員に参加してくださり、この委員会の活動は従来に比べて飛躍的に有効なものとなりました。要望書の提出時期や、方法について大変有意義なアドバイスを得ることが出来ました。

時期的には次年度の予算を作成する少し前までに、要望書が提出されていなければなりません。東京都には遅くとも6月、各区市町村の自治体には8月までに申し入れしておくことで、予算を獲得できる確率が大きくなります。

要望書を提出する場所も重要です。まず、各要望の所管課に内容を知らせ、各政党に要望書を提出する。そうすることで、各所管課はどのようなことを議員から要望されるかが



◆小池都知事へ直接要望書を提出した際に

わかるため、格段に反応が良くなるそうです。そして、要望書は各自治体の与党に提出するのが効果的であることもアドバイスされました。特に国や東京都から予算が付いている案件については実現可能性が大変高くなります。そのために各自治体の議員さんに様々なことを相談して、親しくしておくことも大切だそうです。

2年前にこのようなアドバイスを頂いてから、東京都助産師会の要望がいくつか実現しています。また小池都知事に直接要望書を提出する機会も得ることができるようになりました。

現に、今年度東京都福祉保健局少子社会対策部家庭支

援課から『とうきょうママパパ応援事業について』と評して令和2年度予算が大幅に増額されました。令和元年度の予算が11.5億ですが令和2年度は27億円が計上されました。

そこには、産後ケア事業は補助率10/10に、多胎児支援の拡充、更に新型コロナウィルス感染予防対策として育児パッケージに1万円上乗せされ、感染予防のため妊婦の外出時にタクシーを使いやすくなるように配慮がなされています。これらのきめ細かな対策は、まさに予算要望時に私たちが要望を提言してきたことで実現したと確信しています。

また、東京都助産師会が今年度4月から始めたオンライン助産師相談についても、東京都からの予算が付き1か月延長することが出来ました。

このように要望する方法を適切に行うこと、与党議員とのコミュニケーションを密にとることで、要望が実現できていると感じることが出来ました。



◆与党(自民党)にも要望書を提出

これらの実績を地区分会で共有し、各市区町村の予算要望に役立たせたいと、委員会では8月にzoomによる学習会を開催しました。S委員から予算要望の基礎と題して助産師が行う予算要望の大切な視点について講義してもらい、練馬区と中野区の事例も挙げました。

練馬区は、平成14年から陳情書という形で要望を提出し、協力的な区議会議員からアドバイスも得ながら要望を実現させ現在では区側と共同で事業を展開しています。中野区は、産後ケア事業実施スタートから地区分会の助産師の意見を取り入れてくれていた経過があり、様々な問題もありながら今年度は産後ケア事業の中の一つであるアウトリーチを助産師が行うことを、実現させることが出来ました。

政策提言委員会は、多くの会員の意見を実現できるよう今後も予算要望を作成し、効果的な活動を続けていきたいと思っています。



◆政策提言委員会のZoom会議

表彰

おめでとうございます!

(表彰の正式名称、受賞者氏名 敬称略)

東京都功労者表彰(通称:都知事賞)

橋本 初江 様 (文京区)

事務所の年末年始休業について

2020年12月29日(火)から2021年1月6日(水)まで休業させていただきます。メール・FAXは24時間受信可能ですが返信につきましては1月7日(木)以降順次ご連絡とさせていただきますのでご了承ください。

年会費・自動引落手続きについて

年会費は日本助産師会の依頼により自動引落の手続きが必ず必要です。未手続きの方は「自動振替依頼書」(日本助産師会もしくは東京都助産師会事務所にあります。用紙の請求はinfo@jmat.jpもしくはFAX03-5981-3034)に必要事項をご記入の上12月中旬までに送付してください。

◎宛先／(公社)日本助産師会

〒111-0054 東京都台東区鳥越2-12-2

問い合わせは日本助産師会(岸本)03-3866-3054までお願いします。

日本助産師会

一般会員年会費 15,000円

東京都助産師会 年会費 10,000円 計25,000円

特別会員年会費 5,000円

東京都助産師会年会費 10,000円 計15,000円になります。

■ 郵便口座

◎00170-7-484988

公益社団法人東京都助産師会

※他の金融機関からお振込みの場合

ゆうちょ銀行 019店 当座 0484988

■ 銀行口座

◎三井住友銀行 大塚支店 普通1986476

公益社団法人 東京都助産師会

◎三菱UFJ銀行 江戸川橋支店 普通0031243

公益社団法人 東京都助産師会

代表理事 片岡 弥恵子

また、住所・職場、改姓等変更がございましたら、必ず東京都助産師会

(電話03-5981-3033,FAX03-5981-3034,メールinfo@jmat.jp)までご連絡ください。日本助産師会にご連絡されるだけで、東京都助産師会は情報の確認がすぐできません。ご協力をお願いいたします。



各種安全性
テスト済

全国180以上の助産施設で沐浴指導に導入いただいています/

新生児から使える低刺激スキンケア

ーママ&キッズ ベビーラインー

アトピー性皮膚炎や肌トラブルの予防に、生まれてすぐからのスキンケアが注目されています。ママ&キッズのベブススキンケアは、小児皮膚科医、小児科医、産婦人科医、助産師協力のもと開発。新生児から使える安全性を確認した低刺激処方、赤ちゃんの肌をすこやかに育みます。

無香料

無着色

低刺激

弱酸性

パラベン、アルコール(エタノール)、石油系界面活性剤、鉱物油無添加
・皮膚アレルギーテスト済^{#1}
・新生児・乳幼児適用テスト済^{#2}
・食物アレルギーテスト済^{#1}・目刺激性テスト済^{#2}
^{#1} すべての方にアレルギーが起らないというわけではありません
^{#2} すべての方に合うというわけではありません



全国180以上の
沐浴指導でも
導入中

Mama & Kids

ベビーライン(洗浄/保湿)

院内使用製品は
特別価格でご提供

院内での製品のご使用については、株式会社ナチュラルサイエンス 営業部(担当/斎藤) 右記までご連絡をお願いいたします。 TEL: 03-5665-3866 FAX: 03-5665-2322

※natural science 株式会社ナチュラルサイエンス 〒136-0073 東京都江東区北砂 3-4-27 www.natural-s.jp/

ママの大切な身と
赤ちゃんのために!

天然由来の
食べものの葉酸
を摂りましょう

おだやかに からだに 食物繊維も
吸収 優しい しっかり

Heom is welcome
HOMME & WOMEN

サン・クロレラA
サンプルプレゼント中!!

先着
30名様

詳しくはこちら
QRコード

フリーコールでも受付中
0120-999-396

プレママあんしんサポート!!

**プレママ
安心タクシー**

出産を控えたプレママのみなさんを安心送迎サポート

ご登録はインターネットから
プレママ安心タクシー 検索

定期検診や
お買い物にもどうぞ!

登録
無料

子ども商品券
ご利用いただけます

「お出かけは まかせて安心」東京無線

東京無線
東京無線タクシー

ご登録には数日かかる場合がございます。

東京都助産師会
会員会費納入者数

会員数および会費納入者数(10月20日現在)

1,099名(新規・再入会含む)

編集後記

2020年は、新型コロナウイルスの影響がとても大きな1年でした。その中で、妊産婦さんや新生児のために、形を変えて従来のケアを行うだけでなく、オンラインやYouTubeを駆使し、ケアを発展させている助産師の奮闘が本当に素晴らしいですね! 本年もサンバ通信を支えてくださり、ありがとうございました。(二村文子)

〈編集委員〉 荒 慶子・今村 理恵子・斎藤 典子・高橋 一紗・二村 文子・中 友里恵・宗 祥子